



オステオとビデンスを使ったハンギングバスケット



ラタンハンギングバスケットL

2018.3.5

〈使用する苗〉



①
ネメシア (白系)



②
オステオ・スベルマム×2



③
ビデンス・サニーフレア
×2

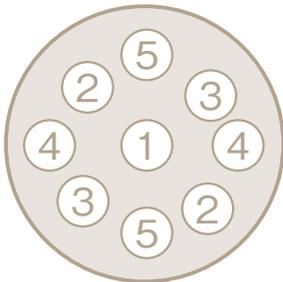


④
シレネ・ユニフローラ×2



⑤
ベアグラス×2

〈苗の配置図〉



春に生長するとボリュームが増えるので、全体的に間隔を空けて植え込む。

STEP1



～バスケットの準備～

バスケットの底が見えなくなるまで鉢底石を敷く。その上に土を入れ(バスケットの六分目まで)、最後に元肥を適量播く。

STEP2



～苗の準備～

仕上がりイメージしながら、バスケットに入れる苗の配置を決める。(苗の配置図を参考に)

STEP3



～植え込み(1)～

苗は株元の傷んでいる葉を取り除き、苗の肩と底の土をとる。中心に植えるネメシアとオステオは、特に念入りに足下の葉を取り除く。

STEP4



～植え込み(2)～

ビデンスを配置したあと、その両脇にシレネ・ユニフローラとベアグラスを植え込む。(植え込む順番は苗の番号順)

STEP5



～土入れ～

すべての苗を植え込んだ後、バスケットの苗と苗の間に隙間ができないよう土を入れる。

STEP6



～水苔入れ～

水で戻した水苔を棒状に伸ばして、バスケットの外側に入れる。

STEP7



～仕上げ～

やさしい水量で植物に付いた土を落とし、バスケットから水が流れ出るまで水をかけて出来上がり。